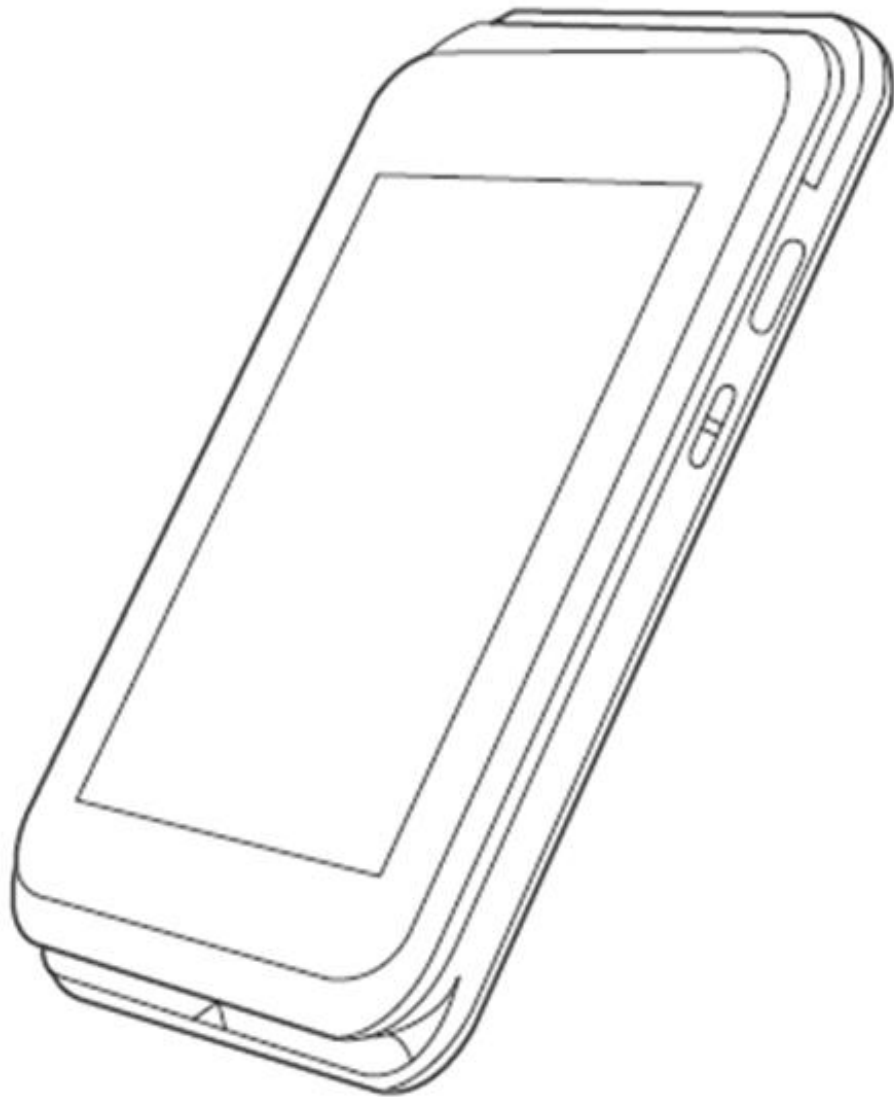


マルチペイメントターミナル

e 280

基本操作説明書（共通業務）



目次

はじめに.....	2
お願い.....	2
安全上の注意.....	3
使用前の注意.....	4
1. 各部の名称とはたらき.....	5
1.1. 外観.....	5
1.2. 付属品.....	6
2. 基本操作方法.....	7
2.1. POS 連動モードの開始.....	7
2.2. POS 連動モードの解除.....	8
2.3. カード読取り.....	9
2.4.電源.....	10
2.4.1 スリープ.....	10
2.4.2 シャットダウン.....	11
2.4.3 再起動.....	12
2.4.4 スタンバイ設定.....	12
2.4.5 スリープ設定.....	13
2.5.再印刷.....	14
3. 販売業務.....	15
4. 店舗業務.....	16
4.1. 集計履歴.....	17
4.2. 中間計.....	19
4.3. 日計.....	21

はじめに

本機をご利用になる前に「安全上のご注意」を必ずお読みの上、本機を正しくお取扱ください。

お願い

- 本機の設置会社への連絡無しに、本機を買い替えたり廃棄したりすることはできません。
- 本機の買い替えおよび廃棄に際しては、本機の設置会社にご相談ください。
- 本機を使用するときは、必ず本書の記載内容をお守りください。
本書の記載内容を守らないことにより生じた存在に関しては、当社は一切の責任を負いません。
- 製品本来の使用目的以外の用途で本機を使用することで生じた損害に関しては、当社は一切の責任を負いません。
- 本書の内容の一部または全てを当社に無断で転載することは禁止されています。
- 本書に掲載されている画面表示文言やレシート印字例は説明のためのものであり、実際の表示内容または印字内容と異なる場合があります。
- 本書の内容または本機の仕様は、将来予告無しに変更されることがあります。
- 本書の内容には万全を期しておりますが、不審な点や誤りにお気づきの場合は、本機の設置会社までご連絡ください。
- 本書に記載されている会社名、商品名は、各社の登録商標である可能性があります。

安全上の注意

本機を安全に正しくご利用いただくために、以下のことをお守りください。



異物または液体が本機に侵入した場合は、USB ケーブルを抜き設置会社へ連絡すること。

そのままの状態では本機の使用を継続すると、火災・感電の恐れがあります。



本機を落としたり、本機に強い衝撃を与えたりしないこと。

本機の故障の原因となります。



本機の上に重い物を置かないこと。

本機の故障の原因となります。



分解や改造、自身での修理をしないこと。

点検や修理については設置会社にお問い合わせください。



湿気やほこりの多い場所に本機を設置しないこと。

本機の故障の原因となります。



画面が破損し液晶が漏れたときは本機に触れないこと。

皮膚がかぶれる原因となります。万一液晶が皮膚に触れた場合はすぐに水で洗い流してください。



磁石やスピーカーなど、磁気を発するものの近くで本機を使用しないで下さい。

本機の故障・誤動作の原因となります。



本機の無線 LAN 機能を使用する場合は、電子レンジのご利用はお控えください。

通信障害の原因となります。

使用前の注意

- **充電について**
 - ・ 電池残量は、画面上部のステータスバーで確認できます。
 - ・ バッテリーパックの使用時間は、使用環境やバッテリーパックの状態により異なります。
 - ・ バッテリーパックは交換できません。充電されなくなった場合は、端末交換となります。
 - ・ 充電しながら長時間利用すると、バッテリーパックの寿命が縮まることがあります。
 - ・ 充電する際には、品質が定かではない USB 電源装置を使用しないようにしてください。

- **e280 の入力電圧は一般的な USB 電源と同じ 5.0V です。**

- **e280 への供給電圧が不安定な場合、端末は以下のようなセキュリティ機能を作動させることがあります。**
 - ・ 供給電圧が規定値を超える場合、リチウムイオンバッテリー及び端末本体を保護するためバッテリーとの論理的な接続を解除します。
 - ・ 決済処理中に規定値を超える電圧変動が検知された場合、Tamper（耐タンパ性）が作動し端末の利用を停止させます。

- **本機の設置・移動・移設について**

本機を移動したり移設したりする際には、必ず設置会社へご連絡ください。

- **カード暗証番号の保護について**

カード暗証番号はお客様の大切な個人情報です。
カード暗証番号を保護するために、次のことを必ずお守りください。

 - ① カード暗証番号は必ずお客様ご自身に入力していただくこと。
 - ② 周りの人にカード暗証番号が見られないようにすることを考慮しつつ、本機の設置・利用場所を決定すること。

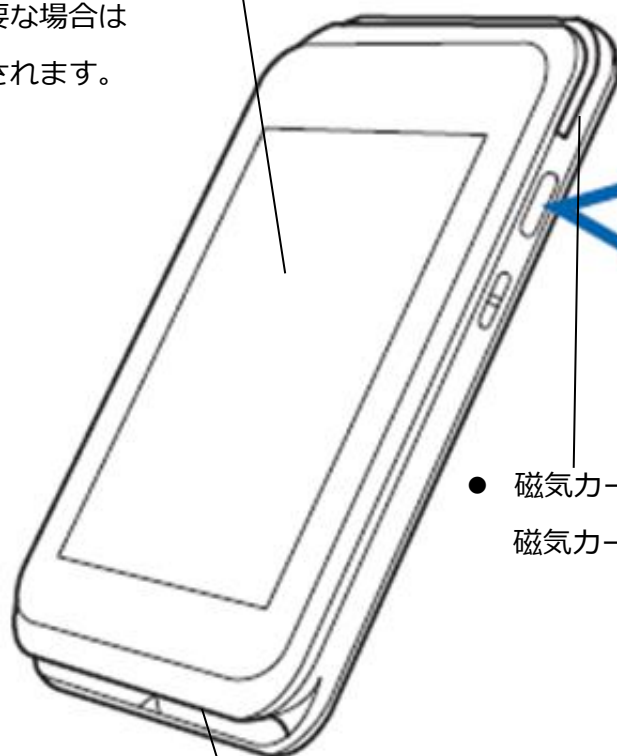
1.各部の名称とはたらき

1.1. 外観

- 画面（タッチパネル）

操作ガイダンスや入力値などが表示されます。

数字の入力が必要な場合は数字キーが表示されます。



- 磁気カードリーダー

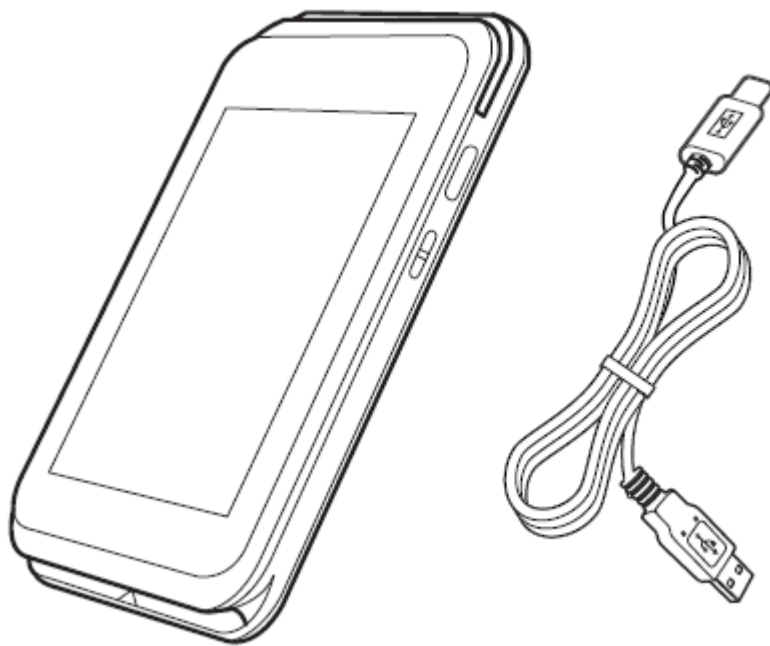
磁気カードを読み取る場合に使用します。

- ICカード差し込み口

ICカードを差し込みます。

- 防犯タグの解除器や防犯ゲートなどの電磁波の影響が考えられる機器が近くにある場合、決済端末のフリーズやカードの読み取りが出来なくなるなどの影響が考えられます。当該機器から 50 cm以上離れた設置をお願いいたします。

1.2. 付属品



- 本体（1個）
- USBケーブル(Type A to C)

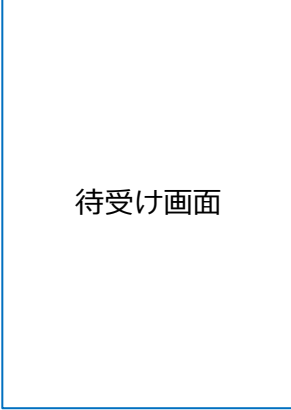
万一、不足しているものがある場合は設置会社へご連絡ください。

2.基本操作方法




2.1. POS 連動モードの開始

本機は POS からの操作要求を受けて動作します。

本機を利用できるようにするためには、あらかじめ POS 連動モードを有効化しておく必要があります。

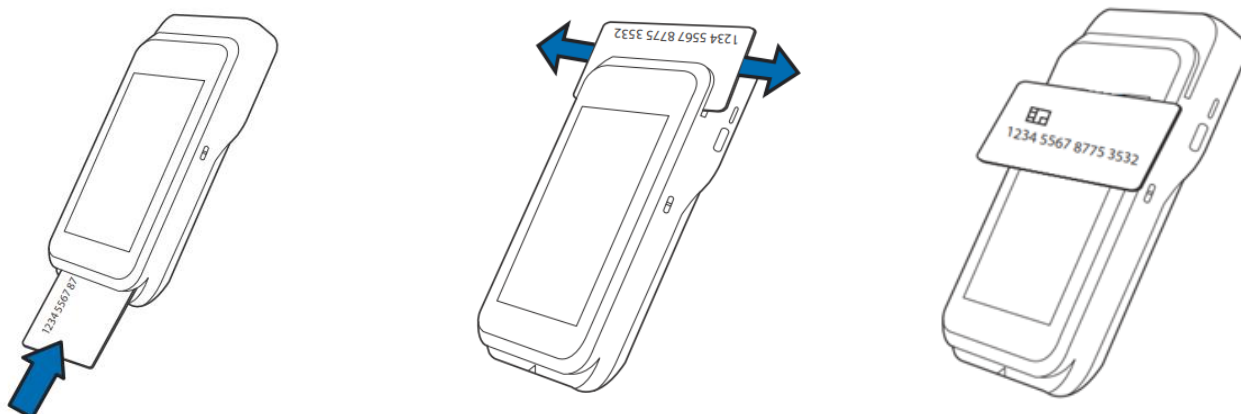
操作手順	画面
① 待受け画像が表示されていれば、POS 連動モードで動作しています。（POS からの操作要求を受け付けることができる状態です。）	 A rectangular box with a blue border containing the text "待受け画面" (Waiting screen).

2.2. POS 連動モードの解除

操作手順	画面
① 電源ボタンを軽く押してください。	 待受け画面
② 店舗パスワードを入力する画面が表示されます。 「9999」を入力してください。 POS 連動モードが解除されます。	 店舗パスワード 1 2 3 中止 4 5 6 削除 7 8 9 確定 * 0 #
③ POS 連動モードが解除されます。	 メインメニュー 1 集計 2 保守 3 POS連動 4 処理履歴 5 電源 × リセット

※無操作から 30 秒経過すると自動的に待受け画面に戻ります。

2.3. カード読取り



- ICカードを使用する場合は、本体下部の差込口にカードを入れてください。
- 磁気カードを使用する場合は、本体上部のリーダー部分にカードを通してください。
- 電子マネーなどの非接触カードを使用する場合は、ディスプレイの中央にカードをかざしてください。

2.4.電源

種類	内容
スリープ	端末がスリープモードに入ります
シャットダウン	端末の電源を OFF します。
再起動	端末が再起動します。
スタンバイ設定	スタンバイに入る時間を設定します。（1分～4分）
スリープ設定	スリープに入る時間を設定します。（10分～40分）

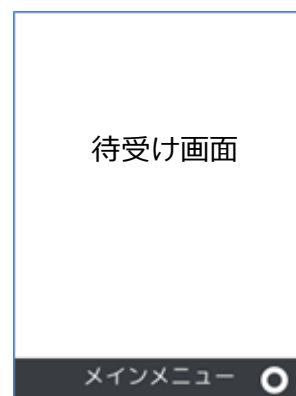
2.4.1 スリープ

操作手順

画面

- ① 待受け画面で[○]ボタンを押してください。

※ 待受け画像は変更可能です。



- ② メインメニューで[電源]を選択してください。

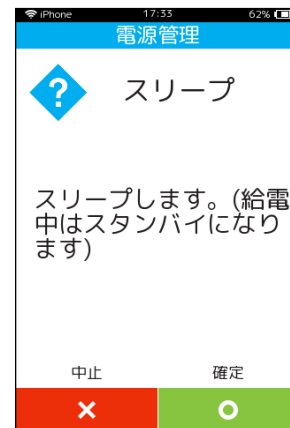
（[6] キーを押してください。）



- ③ 電源メニューで[スリープ]ボタンを押してください。



スリープモードにする場合は、[○]を選択してください。



2.4.2 シャットダウン

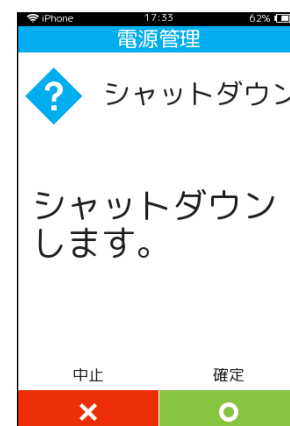
操作手順

画面

- ① 電源メニューで[シャットダウン]ボタンを押してください。



- ② シャットダウンする場合は、[○]を選択してください。



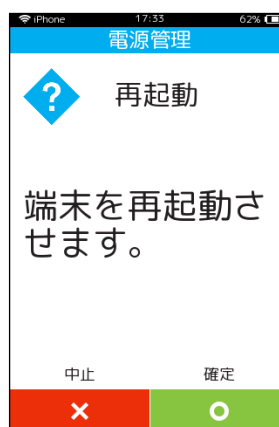
2.4.3 再起動

操作手順

① 電源メニューで[再起動]ボタンを押してください。



② 端末の再起動をする場合は、[○]を選択してください。



2.4.4 スタンバイ設定

操作手順

① 電源メニューで[スタンバイ設定]ボタンを押してください。



- ② 端末の無操作からスタンバイ（消灯）までの時間を選
択してください。



2.4.5 スリープ設定

操作手順

画面

- ③ 電源メニューで[スリープ設定]ボタンを押してくださ
い。



- ④ 端末の無操作からスリープ（停止）までの時間を選択
してください。



2.5.再印刷

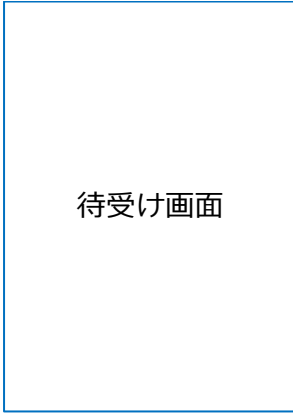
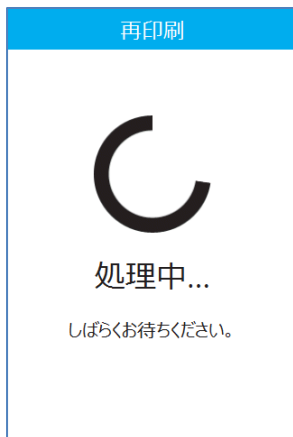
取引業務が終了した際、紙詰まりや用紙切れなどの理由によりレシート印刷が正常に完了しない場合があります。その場合、再印刷機能を使用することで直前のレシートを再度印刷することができます。



取引の二重計上にご注意ください。

レシート発行トラブルが発生した際には、取引業務を再度実行しなおすのではなく、再印刷操作を行ってください。

取引業務を再度実行しますと二重計上が発生してしまいます。




操作手順	画面
① POS から処理要求を実行してください。	
② 再印刷対象となるレシートデータがある場合はレシートが印刷されます。	

3.販売業務

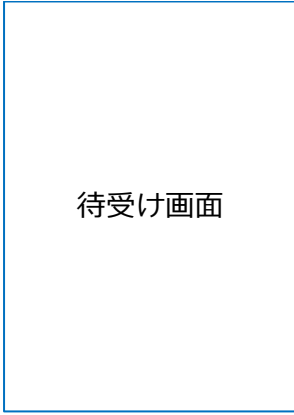
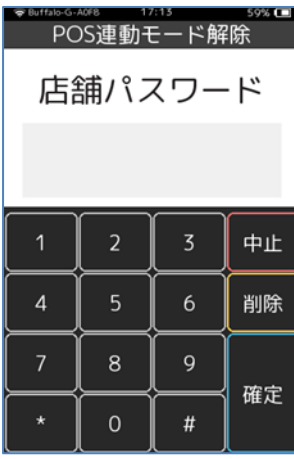

業務メニュー	業務内容	
クレジット	クレジットカードに関する操作です。	☞[クレジット業務]冊子へ
銀聯	銀聯カードに関する操作です。	☞[銀聯業務]冊子へ
電子マネー	電子マネーに関する操作です。	☞[電子マネー業務]冊子へ
ハウス プリペイド	ハウスプリペイドカードに関する操作 です。	☞[ハウスプリペイド業務]冊子へ

※業務メニューに応じて各冊子をご参照ください。

4.店舗業務

業務メニュー	業務内容	
集計履歴	集計履歴を確認するための操作です。	 [4.1.集計履歴]へ
中間計	取引内容を中間計リストとして印刷するための操作です。この操作では取引内容は削除されません。	 [4.2.中間計]へ
日計	取引内容を日計リストとして印刷するための操作です。日計処理が正常に完了すると、本機に記録されている集計データが削除されます。	 [4.3.日計]へ

4.1. 集計履歴

操作手順	画面
① 電源を軽く押して下さい。	 待受け画面
② 店舗パスワードを入力して確定ボタンを押して下さい。	 POS連動モード解除 店舗パスワード 1 2 3 中止 4 5 6 削除 7 8 9 確定 * 0 #
③ [集計]を選択して下さい。 (または[1]キーを押して下さい。)	 メインメニュー 1 集計 2 保守 3 POS連動 4 処理履歴 5 電源 × リセット

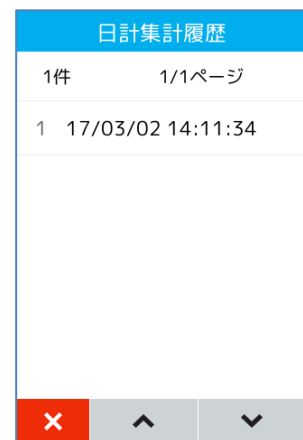
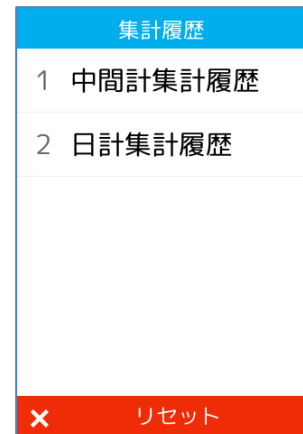
4.1.集計履歴

操作手順

- ④ [集計履歴]を選択してください。
(または[1]キーを押してください。)

- ⑤ 集計履歴が表示されます。

画面



※ 無操作から 30 秒経過すると、自動的に待受け画面（POS 連動モード）になります。

4.2. 中間計

操作手順	画面
① POS から処理要求を実行してください。	 待受け画面
② 前回日計後の取引集計が実行されます。	 中間計 Prepaid しばらくお待ちください
③ 集計結果が POS へ返されます。 ※ レシートは POS 側で印刷されます。	 待受け画面

※ 無操作から 30 秒経過すると、自動的に待受け画面（POS 連動モード）になります。

4.2.中間計

中間計レシートイメージ


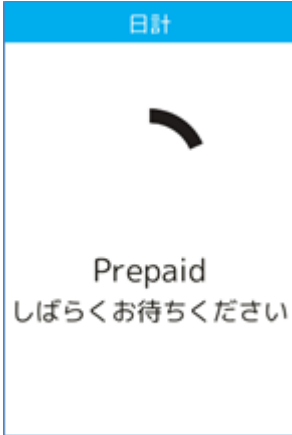

中間計	
中間計	
加盟店名	XXX (加盟店名)
TEL	999-8765-4321
開局日時	16/12/20 06:01:46
集計日時	16/12/22 02:01:17
開始伝票番号	
終了伝票番号	

開局日時	16/12/20 02:41:10
集計日時	16/12/22 05:52:21
開始伝票番号	
終了伝票番号	
XXX (カード会社名)	5 件
売上	¥225,230
売上取消	1 件
	¥3,000

開局日時	16/12/20 02:41:10
集計日時	16/12/22 05:52:21
開始伝票番号	50
終了伝票番号	50

※ 実際のレシートはPOS側で印刷されるため、本書で紹介するレシートイメージとはデザインや印字項目に於いて異なっている可能性があります。

4.3. 日計

操作手順	画面
① POS から処理要求を実行してください。	 待受け画面
② 前回日計後の取引集計が実行されます。	 日計 Prepaid しばらくお待ちください
③ 集計結果が POS へ返されます。 ※ レシートは POS 側で印刷されます。 ※ 日計終了後、本機に記録されている集計データは削除されます。	 待受け画面

※ 無操作から 30 秒経過すると、自動的に待受け画面（POS 連動モード）になります。

4.3.日計

日計レシートイメージ

日計	
日計	
加盟店名	XXX (加盟店名)
TEL	999-8765-4321
開局日時	16/12/20 06:01:46
集計日時	16/12/22 02:01:17
開始伝票番号	
終了伝票番号	

開局日時	16/12/20 02:41:10
集計日時	16/12/22 05:52:21
開始伝票番号	
終了伝票番号	
XXX (カード会社名)	5 件
売上	¥225,230
売上取消	1 件
	¥3,000

開局日時	16/12/20 02:41:10
集計日時	16/12/22 05:52:21
開始伝票番号	
終了伝票番号	

※ 実際のレシートはPOS側で印刷されるため、本書で紹介するレシートイメージとはデザインや印字項目に於いて異なっている可能性があります。

